



2021年8月12日

各 位

東京都新宿区西新宿3丁目20番2号
株式会社クロス・マーケティンググループ
代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
(コード番号：3675 東証一部)
問合せ先 取締役CFO 小野塚 浩二
(TEL. 03-6859-2250)

2021年6月期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2021年5月13日に公表いたしました2021年6月期の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年6月期 通期連結業績予想と実績値との差異について

(1) 2021年6月期 通期連結業績予想と実績値との差異 (2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,500	847	912	494	25.17
実績値 (B)	10,758	1,007	1,048	540	27.50
増減額 (B-A)	258	160	136	46	—
増減率 (%)	2.5	18.9	14.9	9.3	—
(参考) 前期連結実績 (2020年12月期 第2四半期(累計)) (2020年1月～6月)	7,700	166	186	32	1.62
(参考) 前期連結実績 (2020年12月期) (2020年1月～12月)	15,985	986	1,078	467	23.67

(注) 当社は、2021年3月25日開催の第8回定時株主総会にて「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、決算期を12月31日から6月30日に変更いたしました。従いまして、2021年6月期は6ヶ月の変則決算としております。

2. 差異の理由

2021年5月13日に公表いたしました2021年6月期連結業績予想につきましては、2021年6月期第1四半期が好調に推移しながらも、特に海外において新型コロナウイルス感染症拡大の影響が依然として不透明な状況もあるとともに、4月～6月は国内のデータマーケティング事業、インサイト事業の閑散期にあたることから、第1四半期の利益実績に対して4月～6月は利益が積み上がらない予想としておりました。

その上で、2021年6月期（2021年1月～6月）の業績は、主力のデジタルマーケティング事業が堅調に推移するとともに、データマーケティング事業及びインサイト事業においては、新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、Kadence USにおいて大型案件の受注・納品計上をしたことに加え、各拠点において固定費の削減等を進めた結果、前回予想から上回る売上高進捗となるとともに、Kadence グループ全体でも黒字を計上いたしました。

その結果、2021年6月期（2021年1月～6月）につきましては、売上高が前回予想を上回ったことにより各段階利益に寄与し、前回発表予想から上回る結果となりました。

以 上